

平成 31 年 3 月 13 日

全国から 167 人のジュニア／ユース選手が出場 「第 27 回 YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」を開催

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団 (YMFS) では、NPO 法人静岡県セーリング連盟との共催により、3 月 21 日 (木) から 23 日 (土) の 3 日間にわたり、静岡県立三ヶ日青年の家 (浜松市) において「第 27 回 YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」を開催します。今大会は全国 44 クラブから集まった 142 隻・167 人のジュニア／ユース選手が出場します。



「第 27 回 YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施します。

「YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」は、小学生から高校生までのジュニア／ユース年代における国内最高峰のセーリング大会として、毎年、春休みにあたる 3 月下旬に開催しています。今大会は、国内の小学生セーラーの間で最も普及している国際 OP 級 (出場予定 初級 10 隻・上級 32 隻) をはじめ、ミニホッパー級 (11 隻)、レーザー 4.7 級 (22 隻)、レーザーラジアル級 (45 隻)、そして 420 級 (22 隻) の 5 クラスで日頃鍛えた技術を競うとともに、全国から集まった選手や指導者の交流機会を積極的に設けるなど、参加者の成長を促す各種プログラムを実施します。

会中には、(公財)日本セーリング連盟オリンピック強化委員会総括コーチを務める中村健次氏をはじめとする経験豊富な特別講師陣による指導、勉強会などを開き、国際大会出場をめざすセーラーのステップアップを支援します。



「YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」の様子 (第 26 回大会より)

※この件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。(担当:箱守・濱北)

www.ymfs.jp

公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団 (YMFS)

〒410-0150 静岡県静岡市駿河区 2500
TEL: 0538 32 3627 FAX: 0538 32 1112

Yamaha Motor Foundation for Sports (YMFS)

2500 Shingai, Iwata, Shizuoka, 410-0151 Japan
Tel: +81 538 32 3627 Fax: +81 538 32 1112

第 27 回 YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖

平成 31 年 3 月 21 日(木)～3 月 23 日(土)
 静岡県立三ヶ日青年の家(静岡県浜松市北区三ヶ日町都筑 523-1 TEL. 053-526-7156)

第 27 回「YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施します。

- 共同主催** 公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団、NPO 法人静岡県セーリング連盟
- 公認** 公益財団法人日本セーリング連盟(承認番号 H30-50)
- 運営協力** NPO 法人静岡県セーリング連盟
- 協賛** 三井住友海上火災保険株式会社、ヤマハ株式会社、株式会社ワイズギア、株式会社舵社、株式会社ヤマハトラベルサービス、株式会社ノースセールジャパン、パフォーマンスセイルクラフト株式会社、有限会社 SAIL FAST、
- 後援** スポーツ庁、公益財団法人日本体育協会、静岡県、静岡県教育委員会、公益財団法人静岡県体育協会、浜松市、浜松市教育委員会、公益財団法人浜松市体育協会、中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送、静岡朝日テレビ、NHK 静岡放送局、静岡第一テレビ、テレビ静岡、K-mix、FM Haro!、日本オブティミストディンギー協会、日本レーザークラス協会、日本 420 協会
- 協力** 静岡県立三ヶ日青年の家、南平自治会、ヨットリーダーズクラブ
- 競技種目** OP 級(初級/上級)、ミニホッパー級、レーザー4.7 級、レーザーラジアル級、420 級

スケジュール

日程	時間	大会進行
3 月 21 日(木)	08:00 - 10:00	受付/計測
	10:30 -	開会式/艇長会議/計測
	11:55 -	第 1~2 レース
	17:00 - 18:15	講習会(全体)/クラス別勉強会
3 月 22 日(金)	08:30 -	ブリーフィング
	09:55 -	第 3~5 レース
	17:00 - 18:00	クラス別勉強会
3 月 23 日(土)	08:30 -	ブリーフィング
	09:55 -	第 6~7 レース
	16:00 -	閉会式

取材のお申込みについて

取材をご希望される方は、別紙「取材申込書」に必要事項をご記入の上、3 月 19 日(火)までに FAX にてご返信ください。取材当日は会場の大会本部にて受付をお願いします。

※報道関係者の来場時間に合わせて取材艇をご用意させていただきます。取材者多数の場合は複数同乗とさせていただくことがありますのでご了承ください。暖かい服装でお越しください。

※レースのスタート時刻は気象条件などによって順次決定します。多少の時間変更なども予想されますのでご了承ください。なお、レースとレースの間のインターバルに一旦帰港します。

※レース後に開催される勉強会(21・22 日)の取材も可能です。

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団について

2006 年 11 月に設立した公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS)は、「豊かな人間性涵養に効果的なスポーツの振興および、スポーツ文化向上による国家社会への貢献」を目的に、「スポーツチャレンジ助成事業」「スポーツ振興支援事業」「スポーツ文化・啓発事業」を柱とした事業展開を行っています。マリンスポーツの分野ではジュニアヨットスクール葉山を運営し、神奈川県・葉山マリーナをベースとした通年のセーリングスポーツ指導に加え、各種の自然・水辺体験活動を積極的に展開し、「心身ともに健全な逞しい人材の育成」「チームリーダーの育成」「グローバルな人材の育成」をめざしています。

特別講演 講師の紹介



中村 健次 (なかむら・けんじ)
1990年、1994年アジア大会470級優勝、ソウル・アトランタ(470級)、シドニー・アテネ(49er級)と4度オリンピックに出場するなど国内、海外で活躍。現在は日本セーリング連盟(JSAF)オリンピック強化委員会統括コーチ。



高橋 昌威 (たかはし・まさたけ)
日本レーザークラス協会強化副委員長として、ジュニア・ユース世代の指導を担当。2011～15年開催のLaser4.7級ユース世界選手権帯同。各地域におけるレーザークリニックなど、指導実績多数。



白石 潤一郎 (しらいし・じゅんいちろう)
NORTH SAILS JAPAN所属。スナイプ級を中心に国内・海外レースで活躍。JSAFジュニアユース育成強化委員会副委員長(420級担当)としてジュニア・ユース世代の指導にも精通し、OP級世界選手権日本代表コーチとして4回帯同。



佐々木 共之 (ささき・ともゆき)
1996年アトランタ(レーザー級)、2000年シドニー(49er級)のオリンピックに出場。その後、アテネ、北京、ロンドンと3大会続けてコーチとして活躍。日本レーザークラス協会の強化委員会委員長。



永井 久規 (ながい・ひさき)
レーザー級を中心に、国内・海外レースで活躍し、2010年広州アジア大会銀メダル。国民体育大会でも4回優勝に輝く。現在は、日本レーザークラス協会強化委員会強化スタッフとして後進を指導。

会場のご案内



アクセス

- バス利用：浜松駅前バスターミナル15番ポール「三ヶ日行」70分～「都筑」下車～徒歩15分
- 鉄道利用：天竜浜名湖鉄道「東都筑」下車～徒歩20分
- 自家用車利用：東名高速道路「三ヶ日IC」から5分